

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 多古北工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	本線2号函渠の埋戻について	本線2号函渠296C-Bxの埋戻は、閲覧資料・数量計算書・函渠工3-21より埋戻A1:4,350.4m <sup>3</sup> 、埋戻A2:4,254.9m <sup>3</sup> です。一方、埋戻土は載荷盛土取除きにて①2-7:1,568.6m <sup>3</sup> 、②3-6:349.2m <sup>3</sup> ③4-7:509.8m <sup>3</sup> 、盛土工Bにて④5,775.5m <sup>3</sup> 、流動化土控除▲402.2m <sup>3</sup> です。埋戻しA1に用いる土砂は①～④のどれを何m <sup>3</sup> 用いるのでしょうか。また埋戻しA2に用いる土砂は①～④のどれを何m <sup>3</sup> 用いるのでしょうか。ご教授ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	工事用道路について	特記仕様書P6に示されている工事用進入路①と②は参考図の工事用道路①～③とは別途のものでしょうか。その場合、工事用進入路の位置、構造他をご教授ください。	工事用進入路①と②については、設計図 仮設工 1～4/10に示すとおりです。
3	工事用道路の費用について	参考図の工事用道路①～③は当工事で施工すると考えてよろしいでしょうか。その場合、その費用が含まれる単価項目をご教授ください。	参考図の工事用道路①～③は、施工途中段階における任意性のあるものとなります。 工事用道路の工事費は、特記仕様書24-3-1(1)に示すとおり、本線の道路掘削に含まれます。
4	盛土工B	盛土工Bの本線及びランプ部の載荷盛土部の盛土には本線路体盛土、特別盛土(レベリング)、路体(載荷盛土)、特別盛土(載荷盛土)が含まれるのでしょうか。含まれる場合、それぞれの数量をご教授ください。	盛土工Bの作業内容については、特記仕様書24-3-2に示すとおりです。 なお、閲覧資料 数量計算書 2-1-1.土量計算書を参照の上、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
5	地盤改良工 改良工A	改良工Aに含まれる基面整正に伴う掘削土は、運搬せずに周囲へのはねつけと考えるとよろしいでしょうか。異なる場合は、掘削土の運搬先や運搬先での敷き均し転圧の方法についてご教授ください。	改良工Aに含まれる基面整正に伴う掘削土は、施工箇所近傍にはねつけとお考え下さい。

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 多古北工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
6	図面 管渠工 p.1 / 19、p.7 / 19、p.14 / 19 閲覧資料 多古北地区道路修正設計 多古北工事 数量計算書 4. 管渠工 p.4-12、p.4-28、p.4-41	当該ページの数量表および計算書 コンクリート C1-1(コンクリートシール)の数量につきまして、当方で算出すると以下のようになると思われま す。こちらの差違は何でしょうか。ご教示願います。 STA.88+24.06 C-P(Cor)2R-φ 1.75(t=2.7,4.0) : (設計図書)83.4 m <sup>3</sup> 、(当 方での計算)8.34m <sup>3</sup> STA.94+97.50 C-P(Cor)2R-φ 1.75(t=2.7~5.3): (設計図書)109.5 m <sup>3</sup> 、 (当方での計算)10.95m <sup>3</sup> STA.96+35.87 C-P(Cor)2R-φ 1.75(t=2.7~3.2): (設計図書)63.2 m <sup>3</sup> 、(当 方での計算)6.32m <sup>3</sup>	コンクリートC1-1(コンクリートシール)の数量については、設計図書に示す とおりです。 なお、設計図 管渠工 1、7、14/19に示すとおり、コンクリートC1-1(コンク リートシール)の単位については、m <sup>3</sup> ではなくm <sup>2</sup> となります。
7	金抜設計書18~21 基礎工 コンクリート基礎工A(F)、B(F)、 C(F)、E	各種基礎工における残土の扱いは『はねつけ』でしょうか。計上されている 場合はその方法をご教示願います。	各種基礎工における残土の扱いは、施工箇所近傍にはねつけとお考え下 さい。
8	金抜設計書44~46 用・排水管 P(H)・1・φ 0.30(Sd-B)、P(H)・ 1・φ 0.40(Sd-B)、P(H)・1・φ 0.80(Sd-B)	各単価項目の積算における掘削深さをそれぞれご教示願います。	掘削深さについては、設計図 横断図5~62/64、設計図 附帯工78~ 85/85、用排水構造物標準設計図集202に示すとおりです。
9	金抜設計書44~48 用・排水 管P(H)・1・φ 0.30(Sd-B)、 P(H)・1・φ 0.40(Sd-B)、P(H)・ 1・φ 0.80(Sd-B)、P(H)・1・φ 0.90(Sd-B)、P(H)・1・φ 1.00(Sd-B)	各単価項目の積算における基礎材の材料は、購入または発生土流用の どちらで計上されておりますでしょうか。購入土の場合にはその種別も合 せてご教示願います。	土木工事共通仕様書 5-4-1(5)に示すとおりです。
10	図面 附帯工15/85	P(H)・1・φ 0.90(Sd-B)の 残土の数量14.23m <sup>3</sup> =構造物掘削35.42m <sup>3</sup> -裏 込め材P21.19m <sup>3</sup> となっており、基礎材と管の体積が考慮されていないよ うに思われます。積算では残土の数量は14.23m <sup>3</sup> で計上されていると考 えてよろしいでしょうか。同様に、同図にある P(H)・1・φ 1.00(Sd-B)の残土数 量についても、17.09m <sup>3</sup> で計上されていると考えてよろしいでしょうか、それ ぞれご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 多古北工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
11	金抜設計書49～52 用・排水管 P(Po-B)・φ0.40(Sd-B)、 P(Po-B)・φ0.45(Sd-B)、 P(Po-B)・φ0.50(Sd-B)、 P(Po-B)・φ0.60(Sd-B)	各単価項目の積算における掘削深さをそれぞれご教示願います。	掘削深さについては、設計図 横断図5～62/64、設計図 附帯工78～85/85、用排水構造物標準設計図集208-1～208-2に示すとおりです。
12	金抜設計書49～52 用・排水管 P(Po-B)・φ0.40(Sd-B)、 P(Po-B)・φ0.45(Sd-B)、 P(Po-B)・φ0.50(Sd-B)、 P(Po-B)・φ0.60(Sd-B)	各単価項目の積算における基礎材の材料は、購入または発生土流用のどちらで計上されておりますでしょうか。購入土の場合にはその種別も合せてご教示願います。	土木工事共通仕様書 5-4-1(5)に示すとおりです。
13	金抜設計書64 集水桝 Type_M	本単価項目内に計上される『Dc-S-1.10-1.10-3.80(F)』の構造物掘削185.36m <sup>3</sup> の積算において、採用しているバックホウの規格をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
14	金抜設計書 68 集水桝 Type_U1	本単価項目内に計上される『Dco(Hc)-STC9-A2』の構造物掘削94.17m <sup>3</sup> の積算において、採用しているバックホウの規格をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
15	金抜設計書 71 集水桝 Type_Z	本単価項目内に計上される『Dc^(GL)-0.70-0.70-2.90(F)』の構造物掘削106.7m <sup>3</sup> の積算において、採用しているバックホウの規格をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
16	金抜設計書86 コルゲートパイプ2R-φ1.75・t=2.7,4.0(A)	本単価項目内に計上される、管渠の基礎材において採用しているバックホウの規格をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 多古北工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
17	金抜設計書101 鉄筋A(A)	設計数量307.3tには『エポキシ樹脂塗装鉄筋』が含まれていないと思われます。『エポキシ樹脂塗装鉄筋』を計上する単価項目をご教示願います。	特記仕様書24-9-3(1)に示すとおりです。
18	金抜設計書121 簡易舗装工 粒度調整路盤工(t=10cm) 特記仕様書第71頁	粒度調整碎石M-40は調達地域が『茨城県笠間市』と指定されております。このM-40の単価は、①見積採用、②物価資料等『水戸』単価+運搬費、③物価資料等『成田』単価+加算単価、④その他、のうちどれを採用されておりますでしょうか。②の場合は運搬車両の規格及び片道/往復別を、④の場合には単価の算出方法を、合わせてご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
19	金抜設計書122 簡易舗装工 切込碎石路盤工(t=10cm) 特記仕様書第71頁	クラッシュランC-40は調達地域が『茨城県笠間市』と指定されております。このC-40の単価は、①見積採用、②物価資料等『水戸』単価+運搬費、③物価資料等『成田』単価+加算単価、④その他、のうちどれを採用されておりますでしょうか。②の場合は運搬車両の規格及び片道/往復別を、④の場合には単価の算出方法を、合わせてご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
20	金抜設計書124 簡易舗装工 再生切込碎石路盤工(t=10cm)	公開されている土木工事等単価ファイルにおいて、再生クラッシュランRC-40の単価は『物価資料等(造園)』と記載されております。本工事の積算で使用しているRC-40の単価は、物価資料等に記載されている単価と考えてよろしいでしょうか。異なる場合単価の出典、または単価の算出方法をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
21	金抜設計書139～141 構造物 取壊し アスファルト舗装版取壊し (TypeB、C、D)	カッター切断濁水の運搬及び処分は、本単価項目に計上されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は計上している単価項目をご教示願います。また、処分地・施設についても合せてご教示願います。	共通仕様書18-12-5に示すとおり、アスファルト舗装版取壊しの施工に必要な費用に含まれるものとお考え下さい。
22	金抜設計書149 地盤改良工 改良材BB1	公開されている土木工事等単価ファイルにおいて、セメントの単価の記載がありません。本単価項目の積算における、セメント単価の出典をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 多古北工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
23	金抜設計書150 地盤改良工改良材BB2	本単価項目の積算における、高炉セメントB種(フレコンパック入り)の単価の出典、及び材料ロス率をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
24	金抜設計書151 地盤改良工改良材T	公開されている土木工事等単価ファイルにおいて、セメントの単価の記載がありません。本単価項目の積算における、セメント単価の出典をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
25	金抜設計書157 敷網工	本単価項目の積算におけるジオテキスタイル材料の計上において、考慮している割増率をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
26	割掛対象表参考内訳書3頁 準備工事費 工事車両泥落とし費	本単価項目の積算で採用している、散水車の日稼働時間、及び普通作業員の日当たり数量、をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
27	割掛対象表参考内訳書4頁 仮設備工事費 支保工費①、②	本単価項目の積算で採用している、支保工材質料の出典をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
28	割掛対象表参考内訳書3頁 共通仮設費 動態観測費(器具・設置・観測)	①D-STA.0+60 地表面沈下板、②D-STA.0+40 地表面沈下板、③B-STA.2+00 地表面沈下板、④STA.94+80 地表面沈下板、⑤STA.95+80 地表面沈下板、の各観測地点について、本単価項目の積算で使用している『盛土期間』『放置期間』をそれぞれご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。

**質問書に対する回答**  
**首都圏中央連絡自動車道 多古北工事**

番号	質問箇所	質問事項	回答
29	11月18日付回答 8055710112-4 金抜設計書186 諸経費① 特記仕様書66頁	本回答において、『一般管理費の計上については「週休2日推進に係る補正額」を考慮します』と記載されております。一方、特記仕様書66頁『24-33-2 種別』表中の『週休2日推進に係る諸経費額 区分内容』においては一般管理費の記載はありません。一般管理費の算出は次のうちどれが正しいのでしょうか、ご教示願います。①週休2日補正前一般管理費額＝週休2日補正後一般管理費額、②週休2日補正後一般管理費額は「週休2日推進に係る補正額」を含めて算出した金額とし、週休2日補正前で算出した一般管理費額との差額は『週休2日推進に係る諸経費額』に含めない、③その他。③の場合には週休2日補正後の一般管理費の算出方法をご教示願います。	特記仕様書24-33及び土木工事積算基準第2編に基づき、お考え下さい。
30	金抜設計書185 週休2日推進に係る補正額 調査基準価格	調査基準価格の算定において、単価項目184『週休2日推進に係る補正額』は、全額を直接工事費として扱う、と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、本単価項目金額を扱う項目名(直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費)をご教示願います。複数の項目にまたがる場合は、それぞれの項目における本単価項目金額の比率も合せてご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
31	金抜設計書188 週休2日推進に係る諸経費額 調査基準価格	調査基準価格の算定において、単価項目188『週休2日推進に係る諸経費額』は、直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費のうち、どの項目として扱えばよろしいか、ご教示願います。複数の項目にまたがる場合は、それぞれの項目における本単価項目金額の比率も合せてご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
32	特記仕様書66頁(3)稼働率による補正	(3)稼働率による補正「①土木工事積算基準 第7編 土工」に示される表の数値は、積算基準7-1頁「価格の構成」に示される目的物工事費及び割掛工事費に適用され、「第8編 構造物掘削」には適用されない、という考えにて、機械稼働率に関する週休2日補正を積算されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、「①土木工事積算基準 第7編 土工」に示される表の数値の適用方法について、正の考え方をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
33	特記仕様書66頁(3)稼働率による補正	(3)稼働率による補正「②土木工事積算基準 第7編 土工及び第19編 トンネル工を除く各編」に示される表の数値は、「第8編 構造物掘削」に適用する、という考えにて、機械稼働率に関する週休2日補正を積算されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は、「②土木工事積算基準 第7編 土工及び第19編 トンネル工を除く各編」に示される表の数値の適用方法について、正の考え方をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。